

シフトポジションインジケータ

**SHIFT POSITION INDICATOR (K61)**

【'08~'12 Ninja250R EX250K】

車種専用ハーネスキット  
車種専用キット共通

**取扱説明書**

**セット内容**

- 専用ハーネス HS-K61 (9Pカプラー、防水3Pカプラーx各1)
- SPI本体用ステー (SPST-02) ●タイラップ(142mm)x5本
- SPI-K61車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-K61ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。別売りのSPI-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

**注意事項**

- 本説明書はNinja 250R (~'12)に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

**取り付け方法**

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。  
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

**【取り付け作業の準備】**

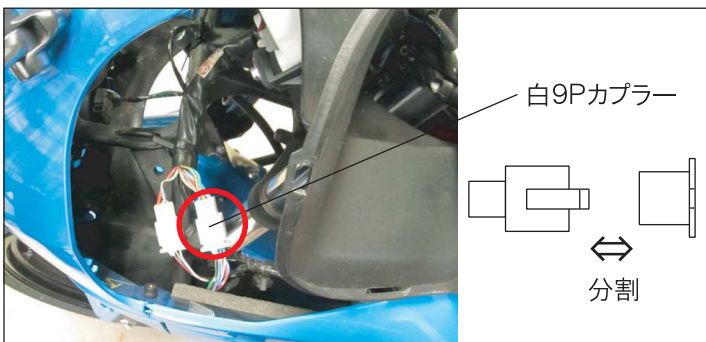
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①スクリーン、メーターパネル、左アンダーカウル、左サイドカバーを外します。ガソリンタンクも外すと作業効率が良くなります。



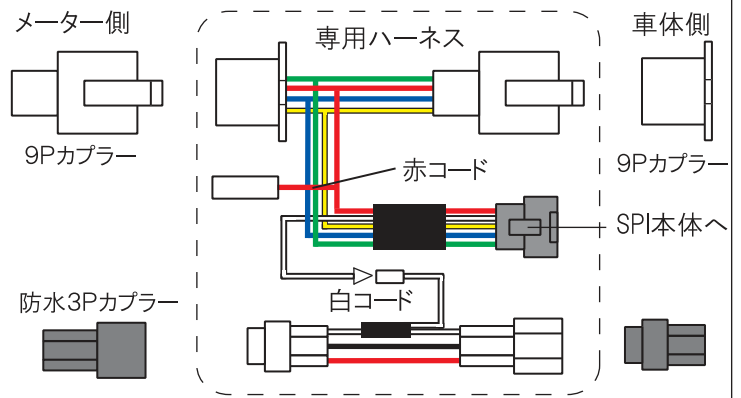
※ ○で示したボルトやブラリベットを外してカバー類を外します。

- ②メーターから出ている白9Pカプラーを分割します。



**【専用ハーネスの取り付け】**

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとメーターの間に接続します。



※専用ハーネスの赤コード(メスギボシ)は12V(+)出力端子です。  
弊社[盗難警報機CS-550M]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

- ②左側サイドカバー内の3P防水カプラー(黒)を分割します。
- ③専用ハーネスの3P防水カプラー(白)を割り込ませます。
- ④白線を専用ハーネスまで通して白線のギボシと接続します。



※白線はフレームや、車体側ハーネスに沿わせタイラップで固定します。

**【SPI本体の取り付け】**

- ①下の画像を参考に付属品のメーターステーを両面テープでメーターケース上部に貼ります。
  - ②SPI本体をメーターステーに両面テープを使って貼り付けます。
- ※ ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやSPI本体の配線に無理な力が加わらないよう取り回し、配線はカウルステーなどにタイラップで固定してください。
- ※ 後ほどシフトポジション及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



- ③SPI本体のコードをメーターカバーの隙間から専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。



- ④スクリーン、カバー類など外したパーツを元に戻します。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください